

♪価値観を広めるために♪

- ・大学の授業は100万円以上の価値があるか

→大学は自由な時間を100万円で買うところ☆

- ・どうせやるなら

→好奇心を持ったものはとりあえずやってみる

例 料理、旅行、スポーツ、読書、恋愛など

- ・本やネットで分かった気にならない

→資料は実行に移すための材料にすぎない。頭でっかちにならない。

- ・一人でもいろんなとこにしてみよう♪

タイ、八重山諸島、九州、広島、関西圏、静岡、関東圏など

←mixi などネットワークを通じた情報収集

一人旅のいいところ♪

- 1、現地の方や旅行者との交流
- 2、自分の行動が直接結果につながる
- 3、やりきったという満足感と自信

○まとめ○

価値観を広めることは今までのこだわりを小さいものだったと気づかせてくれる♪

こんな人が好き、こんな人が嫌いっていうのは人それぞれあるけど、人種や性別やちょっとした性格の不一致で「ちょっと・・・」って思うのは、もっと大きなものを得るチャンスを逃す

→もったいなーい！

どうせ世の中のほとんどの人とは知り合いになることもなく終わっ

てしまうんなら、一人でも多くの人と友達になってみよう♪

山本 真一

お疲れさまです。今日から3日間、祇園祭が始まるので、ぜひ行ってみたいと思います。僕の家の前で今朝も山鉾がつくられていたの、行ってみてください。

本題に入るんですけど、そういう行事事にぜひアンテナを張ってもらいたいなと。大学の授業は100万円以上の価値があるのかということで、皆は親に100万円くらい授業料を払ってもらっていると思うんですが、それくらいの価値があるかと言われると、僕は大学の授業だけに限っていると、ないと思っています。それはなぜかという、先生方の前でこういうことを言うのは失礼ですが、大学の授業で、どういうところがいいかという、大学で学んで自分の中で「これ面白いな」と思って、テレビを見ている時とか、新聞を見た時、「あ、これ先生、前に言っていたことだな」と目を止めたり、「あ、面白いし、自分で本を読んでみようかな」というきっかけを与えるのが授業だと思っているので、そういうことを授業の中に見つけることができれば100万円以上の価値があるのではないかという意味です。大学の授業全部に価値がないということではないので、そこはわかってほしいと思います。先生方の目があれなんで。それくらい大学の授業は、自分から何か探したいなということを大事にして受けてもらいたいなということが一番言いたいことです。

どうせやるなら好奇心を持ったことをやってみよう。例としていろいろ上げていますが、料理が最初に来ているのは、僕は地元が香川県で、今、一人暮らしをしています、それは自分から望んで一人暮らしをしたんですが、料理をしないと食べていけない。せつかくやるなら料理、頑張ってみようか。1、2年生の時、頑張っていて、友だちの中でもあいつ料理をする奴だと。そういう話を社会福祉学科の先生がいらっちゃって、その先生と話した時、「君みたいな一人で何でもしようとする人は女にモテないよ」と言われて、なるほど、料理を控えようかなと思っただけですが、自分の中で満足できるくらいやりたいというのがあったので、それからカフェでキッチンのバイトをしたり、挑戦したりして自分でも満足のいくくらいになったというのは、よかったなと思っています。

旅行、スポーツ、読書、恋愛など。読書、読書をしたら賢くなるみたいなことが広告で書いてあると思いますが、ああいう行き過ぎた広告は疑問を持っていて、確かに僕も本を読んだりするんですけど、他の人と経験を共有したり、想像力を膨らましたり、という点で、他にない自分への投資だと思っています。知っていることと行動したことは差があると思っています、本を読んで基礎知識を身につけた後で、知っていただくだけではなく、行動にぜひ移してくださいということです。めちゃ知識はあるけど、それだけでは説得力がないところあるので、大学の授業を聴いていて「あの先生すごいな」と思ったら個人的に話をしてみても、そういう人は本を読んでいるだけではなく、しっかり授業の準備をしてきているし、やっていることも、すごいことをしていっちゃうことも多いので個人的にしゃべってみることがいいかなと思います。

一人でもいろんなところに行ってみよう。僕自身、一人旅によく行ったんですが、外国、国内。3年の夏にタイと八重山諸島、沖縄に行きました、実習に行かずに。実習に行くというのは得ることが多いのでおすすめですが、行かないと決めたんだったら実習に行った以上のものを学んでこようと。タイに一人で行ったんですが、向こうで友だちと合流する予定だったんですが、初めての海外が一人ということで何もわからないで行ったので、空港で出国手続きもわからんし、入国手続きもわからん。中学校の教科書に載っているような感じでびくびくしながら行きました。飛行機に乗る時に隣に座った人に話しかけてみよう、誰が座ってもいいから、ともかくわからんし、聞いてみようと思って飛行機に乗るラウンジで待っていたら、真っ赤な服を着た女の人が出て、ノースリーブでヒザ丈くら

いの若い服を着ているんですけど、実際は60歳くらいかなという人がいて、すごい人がおるなど。海外に行ったらこういう人もおるやろな、と思ったら、その人が隣に座ってきて、この人に話をしようか、どうしようか迷ったんですが、勇気を持って「すみません、僕、初めての海外なんですよ」。その人がすごくいい人でタイ経由でロンドンに行く予定でイギリスのロンドンにある大学を経営している方だったということで「ありがとうございます。仲良くしていただいて」としゃべって、その人からいろんな話を聞かせてもらい、よかったということです。一人旅で行く、いいところが、3つのことで、現地の方や旅行者との交流や、自分の行動が直接、結果につながる。やりきったという満足感と自信がつくことで、これは友だちとだったらいくけど、一人だったらということもあると思いますが、一人でも行ってもらいたいと思います。

1年生の時からどんなことをしていたか。1年の時は車の免許をとったり、大学のサークルやバイトをしていたこともあって、映画が好きだったので、バイトで貯めたお金でプロジェクターで映画を大きい画面で見られるものを買って、それで見たい映画を片っ端から見ていました。やりたいことが決まったら、とにかく気が済むまでやってみることが大事だと思います。2年生になってからミスター・チルドレンが好きなので、ライブに行ったり、友だちと旅行に行ったりして、よかったと思います。3年になってから一人旅に行ったりしていました。

最後に価値観を広めることは今までのこだわりが小さいものと気づかせてくれるということで、こんな人が好きとか嫌いとかあると思いますが、人種、性別とかちょっとした性格が違うというだけで距離をおくのはもったいないなと思いました。今はいろいろこだわりとかあると思いますが、いろんな世界に出ていってみると、自分はまだまだ、ちっちゃかったなと気づかしてもらえるので、それだけでも大きな価値があると思います。たとえば大学の食堂とか今出川キャンパスに座ってたりすると、ほとんどの人たちは知らん人たちばかりで、知らないまま卒業してしまうことになるので、どうせやったら、一人でも多くの人と友だちになった方が楽しいよということで、最後の発表ですが、こういう感じでまとめさせていただきます。

人見知りせずいろいろな人としゃべってみるのがいいのではないかと。でもこうやって話をしている人がいて、聴いてくれる人がいるから、会話が成り立つわけで、人見知りの人もいるから、話をする人がいる。自分はあまり人と話せないから…、とやらなくてもいいと思うし、そういう人こそ、大事にしないといけないな、というのがありますので、どんどん皆、新しいことに、ちょっとした勇気で可能性が広がっていくと思うので、ぜひこれから頑張ってください。ありがとうございました。

